反社会的勢力との関係遮断に向けた対応について

労働金庫業態では、反社会的勢力を排除する取組みを推進していくことが、金融機関の公共的使命と社会的責任を果たす観点から不可欠であるとの認識のもと、これまでも反社会的勢力との関係遮断に取り組んでまいりました。

今般、現下の状況を踏まえ、本日開催の労働金庫協会理事会において、あらためて、労働金庫業態として反社会的勢力との関係遮断に向けて下記のとおり確認いたしました。

今後とも、労働金庫事業に対する公共の信頼を維持し、業務の適切性および健全性を確保するために、反社会的勢力とは断固たる姿勢で対応し、関係遮断を徹底してまいります。

記

- 1. 反社会的勢力との関係遮断は、金融機関の公共的使命と社会的責任を果たす 観点から不可欠である。この認識のもと、反社会的勢力との関係遮断のための 態勢整備、および暴力団排除条項に基づく適切な対応の実施につき、労働金庫 業態が一丸となって取り組む。
- 2. 反社会的勢力との関係排除に向け、反社データベースの充実・強化を進める。 また、反社会的勢力との取引が判明した場合には、直ちに適切に経営陣へ報告 するとともに、速やかに関係遮断を図ることを徹底する。

以上